


















令和 6 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 6 年 8 月 21 日作成

大 学 名 : 新潟国際情報大学

タイトル : え！それ食べるの！？ ～世界の珍味に「いただきます」！～

1. 本ワークショップに関連する SDGs の目標に○印をつけてください。

○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標	○印	SDGs17の目標
	 ①貧困をなくそう		 ⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに		 ⑬気候変動に 具体的な対策を
	 ②飢餓をゼロに		 ⑧働きがいも 経済成長も		 ⑭海の豊かさを 守ろう
	 ③すべての人に健康と 福祉を		 ⑨産業と技術革新の 基盤をつくる		 ⑮陸の豊かさも 守ろう
	 ④質の高い教育を みんなに		 ⑩人や国の不平等 をなくそう	○	 ⑯平和と公正を すべての人に
	 ⑤ジェンダー平等を 実現しよう		 ⑪住み続けられる まちづくりを		 ⑰パートナーシップ で目標を達成しよう
	 ⑥安全な水とトイレを世 界中に		 ⑫つくる責任 つかう責任		

2 : 本ワークショップの要旨

あなたはアヒルのたまごを食べられますか？

自分たちが普段食べないような食材を見たら、戸惑う人もいるでしょう。

そのような場面で、文化的背景を理解せずに自分と異なる文化を排除したら相手はどう思うでしょうか。本ワークショップでは、食を通して一人ひとりが抵抗感のあるものとどう共存していくかを参加者と共に考えたいです。

3 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

異文化理解、多文化共生を実践、実現するためには、どのようにしたらいいかを考えてもらいたいです。そのために、自分と違う文化を知って、どのように関わるかを考えてもらいたいです。

4：本トピックをとりあげる理由

私たちに身近な「たまご」という食べ物のなかでも、日本人にとってなじみの少ない「ポーン・ティア・コーン」というアヒルのたまごをテーマに挙げます。そして、なじみのない文化について知ってもらい、異文化理解への一歩を踏み出して欲しいです。

5：活動過程

(使用時間：76分(予備 14分) 参加人数：6名)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反 応、その他注 意事項
導入 (5分)	あいさつと自 己紹介 (1分)	大学生と先生と 参加者の自己紹 介			
	「文化」の説 明 (1分)	[文化]とは具体 的に何があるの か説明する	文化とはどう いうものなの かをイメージ しやすくする		
	目標の説明 (1分)	ワークショップ の目標を説明す る	この時間は何 を目標にどん な活動をする のかを確認す る	目標の紙	
	今日の流れ (1分)	今日どのように 進めていくかを 説明する			
	グランドルー ルの説明 (1分)	「やっほー！」 と司会が大きな 声を出し、参加 者にも声を出し てもらう			

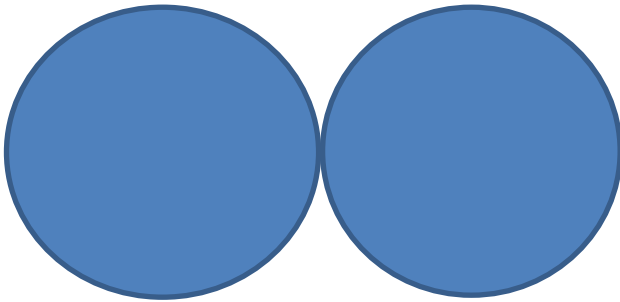
<p>本編 & 休憩 (35分)</p>	<p>たまごたくさんゲーム(6分)</p> <p>説明2分 ゲーム2分 ふりかえり2分</p>	<p>「日本で食べられるたまごを使った料理」というお題で、思いつくものをたくさん出してもらう</p> <p>大学生の左隣から時計回りでスタート</p> <p>答えるのはたまごを持っている人で、答えたら次の人へ渡す</p> <p>ゲームが終わったら「どんなたまご料理があるか」「日本で食べられているのはなんのたまごか」を参加者に聞く</p> <p>ふりかえりが終わったらたまごの中からにわたりの紙を出す</p>	<p>日本ではなんのたまごが食べられていてどんな料理があるかを確認する。日本のたまご文化をふりかえる</p>	<p>たまご</p>	<p>たまごを開けないように注意する</p> <p>班によっては、なかなか思いつかないかもしれない。「スイーツにもあるよ」など声掛けが必要な場合がある</p> <p>答えるのに時間がかかっていたら周りの人が教えてもいい</p> <p>紙を出した後に、大学生はたまごを回収する</p>
------------------------------	---	--	--	------------	---

	<p>カンボジア、ポーン・ティア・コーンについて解説 (8分) 説明 5分 動画 3分</p>	<p>アヒルのたまごを食べる国のうちの一つであるカンボジアとアヒルのたまごの紹介 ポーン・ティア・コーンがどのようにして作られるのかを動画を使って紹介する</p>	<p>カンボジアとポーン・ティア・コーンを知ることを知る ポーン・ティア・コーンがどのように調理されるのかを知る</p>	<p>動画</p>	<p>主に説明なので、途中で集中力が切れてしまう可能性がある。場合によっては声掛けが必要</p> <p>動画の音量</p>
	<p>インタビュークイズ(11分) 説明 1分 クイズ 10分 (Q1 5分 Q2 5分)</p>	<p>ポーンティアコーンのクイズを出す、班で話し合い、答えを予想する。答えは、カンボジアに在住していた方々のインタビュー動画で確認する</p> <p>Q1 アヒルのたまごが産まれてから何日目か食べごろ？ Q2 アヒルのたまごをよく食べるのはいつ？</p>	<p>ポーン・ティア・コーンについてのクイズを通して、日本とは違う食文化について考える</p>	<p>動画</p>	<p>字幕が見えにくい場合は、移動してもらおう</p> <p>動画の音量</p>

<p>問いかけ ふりかえり (32分)</p>	<p>どんな気持ち？(5分) 説明 (1分) 気持ちを考える(4分)</p> <p>休憩 (5分)</p> <p>カンボジアの遊び 「ポック・チャップ」(8分) (説明3分 遊ぶ5分)</p> <p>問いかけ (19分) 説明&劇 (2分) ①給食のとき (5分) 説明&劇 (2分) ②ポンティア コーンを出されたとき (5分) ③全く知らないものを出されたとき (5分)</p>	<p>目標と今日学んだことの振り返りをし、「ポンティア・コーンを知ってどんな気持ちになったか」を考えよう</p> <p>ポック・チャップというカンボジアの遊びを体験する</p> <p>具体的な場면을提示し、参加者にどう考え、行動するかを付箋にかいて、模造紙に貼ってもらう</p>	<p>参加者がポンティア・コーンを知ったときの自分の気持ちに気づくことで、異文化との関わり方を考えるきっかけにする</p> <p>カンボジアの遊びをすることで、現地の雰囲気を感じてもらう。また、休憩後の気分転換をする。</p> <p>異文化との関わり方をいくつかの具体的な場面から想像して、考える</p>	<p>パワポまとめ ワークシート ペン</p> <p>お手玉</p> <p>大きい紙 付箋 ペン</p>	<p>生徒さんによっては、混乱してしまい、うまく言えない場合がある。大学生は、無理に意見を引き出さないようにする。</p> <p>意見が偏ってきた場合、大学生は、新しい角度で考えられるような声掛けをする</p>
---------------------------------	---	---	--	--	---

6：会場のセッティング（対面の場合のみ）

スクリーン



7：使用する教材

- ・ 卵の容器
- ・ インタビュー動画
- ・ どんな気持ち？ワークシート
- ・ 気持ちの例の紙
- ・ 配布用ふりかえりスライド
- ・ 模造紙
- ・ 付箋

8：参考にした資料

- ・ 山田七絵 (2022) 『世界珍食紀行』 文春新書
- ・ 黒木雅子 (2014) 『異文化論への招待～違いとどう向き合うか～』 朱鷺書房
- ・ 孫美幸 (2020) 『深化する多文化共生教育～ホリスティックな学びを創る』 明石書店
- ・ ポーン・ティア・コーンの調理動画
<https://www.youtube.com/watch?v=LUAQB3RPrxw> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・ 世界のおどましい卵料理 10 選、フィリピンのバロット(ベトナム名ホビロン)が1位
<https://www.viet-jo.com/news/tourism/221111150549.html> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・ 世界で 54 の最悪な評価のたまご料理 tasteatlas
<https://www.tasteatlas.com/worst-rated-egg-based-dishes-in-the-world> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・ カンボジアの食事情は？名物料理から変わり種食材、お土産も紹介！
<https://www.veltra.com/jp/yokka/article/cambodia-foods/> 最終閲覧日 2024. 8. 1

- ・どんな味？ベトナムのソウルフード「ホビロン」（孵りかけのアヒルの卵）を東京で買って食べてみた
<https://r.gnavi.co.jp/g-interview/entry/1861#:~:text=%E3%80%8CBALOT%EF%BC%88%E3%83%90%E3%83%AD%E3%83%83%E3%83%88%EF%BC%89%E3%80%8D%E3%81%A8,%E3%82%89%E3%82%8C%E3%81%A6%E3%81%84%E3%82%8B%E3%81%AE%E3%81%A7%E3%81%99%E3%81%AD%E3%80%82> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・孵化直前のアヒルの卵！カンボジアで大人気のポンティアコーンを食べよう
<https://sekaicheese.com/asia/cambodia/317/> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・カンボジアという国―「体制移行」から 30 年―
https://www.ritsumeai.ac.jp/research/aji/asia_map_vol01/cambodia/country/#:~:text=1945%E5%B9%B4%E3%81%AB%E3%81%AF%E6%97%A5%E6%9C%AC,%E8%AB%8B%E6%B1%82%E6%A8%A9%E3%82%92%E6%94%BE%E6%A3%84%E3%81%97%E3%81%9F%E3%80%82 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・＊カンボジア滞在記＊ ～屋台飯の定番ミーチャー～
<https://ameblo.jp/erri-ryellballesteros/entry-12662620450.html> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・カンボジアのデザートといえばカボチャプリン
<https://ameblo.jp/sister125/entry-12661640708.html> 最終閲覧日 2024. 8. 1
- ・株式会社 I・ひよこ 商品情報
<https://www.i-hiyoko.co.jp/product/index.html> 最終閲覧日 2024. 8. 21
- ・「新鮮なたまごを届けてくれるニワトリ」
https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2404/spe1_03.html#:~:text=%E7%8F%BE%E5%9C%A8%E6%97%A5%E6%9C%AC%E3%81%A7%E9%A3%BC%E8%82%B2%E3%81%95%E3%82%8C,%E3%81%A8%E3%80%8C%E3%81%95%E3%81%8F%E3%82%89%E3%80%8D%E3%81%8C%E3%81%82%E3%82%8A%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82 最終閲覧日 2024. 8. 21

9：その他

準備するもの

- ・パソコン（充電器も）
- ・パワーポイント
- ・ポインター
- ・バインダー
- ・ストップウォッチ
- ・名札
- ・ペン